(廿五日夕刊)

磐城新聞

休刊　大祭第一第三日曜
定價　壹枚二錢、壹ケ月五十錢、郵稅十錢
廣告料（雜報欄行五十錢／場所指定二十錢增）
發行兼編輯印刷人　遠沼龍輔
發行所　福島縣平町四町拾六　磐城新聞社　電話五六四番

遙かに議會を見て
中立小黨の小兒病

◎朝野兩黨の勢力は伯仲の疑ひなき事實である。明

は兩者、介在する少數黨は有象無象をして跳梁する機を與へた。二大政黨中の何れかの一黨が絕對多數を與する議會に於ては何等顧みられもせぬ空論黨の代表尾崎行雄君、政治的小兒病の代表鶴見祐輔君、さては每議會の除與係の田淵仙人君等は今や全國新聞紙の好種的人物となつて居る。鶴見君が立候補の爲めに米大陸を郵便飛行機に乘りて橫斷し、田淵君が仙人にふさはしく食ふや食はずで西比利亞線に依つて歸來せる熱黨は今議會に反映して朝野兩黨の眞劍勝負を茶化せしめつゝある。際に鶴見君を要人とする明政會は小兒病こそを最初の普選議會の特色附けるものでもあらねばならぬ。

◎明政會の象徵たる鶴見君は文章に巧、座談に妙な演說ならば英語にても自由自在である大衆作家としても相當に幅がきく以て記者たるべく、以て外交官たるべく、以て代議士たるべく又以て人氣ある活動俳優たるべく實に行くところとして可ならざるはなき當代第一の才人である。雖然に危まるゝは實際政治、術に當りて勇斷果決鬼神を避けしむる骨力を具ふるや否やにある。切言すれば百盤ありて一心足らざるなきやが彼に對する疑問たる實際政治に乘り出した彼の當ての働運は身に投じた賀川豐彦たるに終らざるなきやは彼の今後、猶發動の本人の彼に對する理解如何に從つて決せらるべきものである。新型の聖雄か昭和のドンキホーテか、實際政治家としての彼の今後は全く未知數である。

◎[illegible]

政會は天下分け目の大政戰に際して現內閣を活かすべきか殺すべきかの一大事に對して一心足らず顧客相手に急製の主張政策を並べ立て、白熱才人振りを發揮するのみである。黨務官の身分保證、司法警察の獨立檢事の司法大臣よりの獨立黨費公開、政府事業に依る黨勢擴張の嚴罰、歲出一割節約剩餘金の減債基金充當責任支出の廢止、産業委員會の設置三億圓の課稅減等々新米議員の六人組としては誠に以て大それた要求のてい出ではある、新米議員が如何に買名に汲々としや立派が如何に威力を揮ひ得るとしても、大體豫算と追加豫算との審議協贊の爲めに開かれた第五十五議會なることを失念して、富士山を琵琶湖を一夜に作り上げるよりに新日本を鑄造せんと欲するは、餘りに甚だしき小兒病といはざるを得ない。

◎吾人は明政會議員に向つて直言する。議會の形勢は政友會內閣を存續せしむるかはた之を打倒して民政黨內閣を成立せしむるか、の問題は極めて簡單明瞭である。明政會議員諸君は此の一問に對して然り又は否と答ふべきのみである。此の一問に對して明答を與ふることが出來ず、適切にいへば此の一問に對する答案も得て明政會員の一致を保つ程ならば、明政會は宜しく迷政會と改稱すべきである。諸君の或者は從來擬國會の勇士であつた。此の非常時に於ける帝國議會を擬國會と心得て中學生の作文に似たる要求箇條を發明するとなると、如何に季節が爲めとはいへ、小兒病の病狀も頗る重態といはねばならぬ。

る偉大なる理想は當人を悲劇化す。ルソー然り、ニイチエ亦然り、六人の新米議員の身の程知らぬ附け上り方は今は喜劇とも見へてもやがては悲劇となるに相違ない。西洋の諺に曰く「最も多くを語る者は最も尠きを爲す」と。敢て苦言を呈して百盤あつて一心足らざる明政會議員を戒む

※明日の吉凶※　舊三月七日　新四月二十六日

△一白　心志動搖し易し人の誘ひに乘れば損失あり
△二黑　至極幸運の日にして思はぬ利得入り込むべし
△三碧　元氣の湧き出づる日なるを以て奮闘すべし
△四綠　慾望が高まり求めぬ財寶も集まり來る大吉
△五黃　近きより遠くの心掛あれば刻々と進展す
△六白　十分を思ふて爲せし事も中途にて破れ易し
△七赤　德を積むが發達のもとゐ
△八白　これまで意の如くならざりし事も立直るべし
△九紫　多きを求むれば他に向つて却て災を招く

闇に閃く男達
講談

(72)　高田 涙川作　尾崎 雪麿畫

六郷河原の爭闘

弱年に似ぬ金五郎の注意周到なる藤兵衛は只々感服するのみである。

「いかにも金五郎さんのいふ通りだ、人の命をとるのがわつちらの望みぢやねえ、こつちさへ勝ちをへすればいゝのだ、なるべく殺さない樣に子分の者にも申しつけておきませう」

藤兵衛は一同の者になるべく相手の命をとるなど申しつけた、金五郎は古渡りとうざんの單へ物に一本どつこの筑前博多の帶をしめ七分三分に尻はしをり赤の鉢卷にきりゝ年こそ僅か十七たがその勇ましさは藤兵衛一家のものゝ元氣を一層引立たしめるに十分であつた、日がトツプリ暮るサア繰出せと六郷河原へ向ふ互にかゞりをたいて場所をてらし時刻のくるを待つた新からかすかに芝泉岳寺の夜半の鐘が河に響いてボーン……。

藤兵衛一家の者は北の堤防より小兵衛の身內は南の堤から互に一歩二步或は三步と足場を計り近寄る。互の間がすぼ開たらずとなつた

「そこにいうせたは鶴見身內のうざうむざうだらう、果し狀通り時刻だがへずやつて來た、サアこうなればいつこいつの用捨はねえ、片ツぱしから切つてしまふから覺悟さらせッ」

お多福の新吉は一歩先頭へ進み出て聲高に叫んだ

「オヽさういふ手めえはお多福新吉、その廣言はち〔ゃ〕ことだ、サア己が引導を渡してやる」

鶴見の一の子分常陸の文吉が新吉のあひてとなつた

「何をツ……」

こゝに今夜の爭闘の幕は切つて落された、ソレやつてしまへッ……やつてしまへッ……木更津と鶴見の子分ら得物々々をふりかざして必死の爭ふ平和な六郷河原は全く修羅場と化す北の堤防からは藤兵衛金五郎が政吉共に味方の形勢いかにと眺める、南の堤防には小兵衛四人の浪人と木原源八郎と小手闘の有樣月をそゝぐいづれにせよ藤兵衛の方は數に於て勝上大抵のものは金五郎に就て武術の稽古ができて居る、これに對し小兵衛方は人は尠し腕に於ても劣るから七分の弱味あり次第に切立てられた。四人の浪人はこの有樣を見てイデー働きと一刀の鯉口をきバラリ河原にとび下りた。

「フムさては素浪人の性こりもなく出てきやアがつたな、イデーあわふかしてやらん」

金五郎は同じく河原へ下り浪人四人は味方の不利を救はんと大勢の中へ切り込んでいつた、木原源八郎は金五郎の河原へ下りたを認め松の木のかげに身を忍ばせすきあらばこの一うちと金五郎を狙ふ、しかし大勢の人かげになるからうかつに打てぬヨシ味方の一人や二人は犧牲にするも金五郎さへ射とめれば終局の目的はとげられるわけなれど萬一やり損せばアブハチとらずとなる、只筒口をあちらへ向けこつちへ直し機のくるを待つのみであつた。

「それへ出てきたのは南部浪人の痩武士だな先日の辛き目にこりずよくも出てうせた、サア己が相手になつてやる觀念しろッ」

金五郎は浪人組の前方に立つた

「なにをこの小僧めッ……

大勢のやつが前後左右より斬つてかゝるを金五郎は心得たりと大勢の中にわつて入り忽ち二三人の者の當てみを入れて倒す一同避易するに乘じ一目散に浪人四人の中に割つて入つた

「邪魔な小僧奴ッ」

四人は前回の恥辱を晴さんものと四方より斬りこんだ

謹告

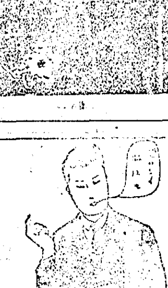
恩人先輩の御同情に依つて設立されました磐城殖産合同株式會社は民衆の利用機關となつて日々に繁榮しつゝあることを感謝して居ります。然して此の不景氣時に當り燃料經濟化の先驅として煉炭工業を又々先輩諸君の御援助にて合資組織となし皆樣方へ實費提供の奉仕事業が近く開始するこの出來得ることをご報告申上ぐると同時に私は私の生命とも云ふべき「磐城之實業」を來月十日より毎月二回確實に發行する準備をなしました何卒相變らずの御聲援を給りたく從來保持し來りし本領を發揮して御覽に供したいと存じます

右謹告す

昭和三年四月廿五日

大和田與平

廣告



心配御無用！

ドンナに惡性頑固な淋性淋病も本劑の强烈なる殺菌力で尿道の奥深く侵入せる淋菌を見事に減殺しウミも痛みもケロリと治癒す今すぐ御服用を……

淋病最新藥
トリックス
輕症用一圓・二圓　重症用三圓・五圓・十圓（送料十二錢）
（說明書三錢郵券封入贈呈す）

平町五丁目角
特約店　山野邊藥局

◇報知新聞連載中　原作吉川英治　監督志波西果　連續大劍史第一篇ノ二卷

江戸三國志

◇廿六日ヨリ　燦然たる珠寶の名編

◇松竹キネマ超特作品◇
脚色…大塚稔
林長二郎が十八番の一　若くして美しき長二郎が實演其まゝの淺太郎　人間の肺腑を衝く愛と溫情の哀史　上劦の長脇差
板割の淺太郎
主演…林長二郎

◇松竹キネマ現代作品
脚色　村上德三郎
監督　池田義信
若しき涙に綴られし本映畫こそを世のモダンガールに示し度いと作者が創作し絶叫した加ふるにすみ子が一世一代の熱演
紅涙悲曲　**戀の別れ路**
主演…栗島すみ子

入場　普通　土曜日曜　學生デー
東北に於ける映畫の殿堂
大日活大松竹
高級常設　**平館**　電(四六八)

◎御注意

弊店事各位の御愛顧によりまして日々隆昌に趣き厚く御禮を申上ます。扨て最近ツルヤ店員なりと疑稱し市內及各所を貴金屬其他、疑はしき品物を販賣する者があるそうですが弊店にては御注文の他、絕對に訪問販賣は致しません故右樣の詐欺にかゝらぬ樣取急ぎ御注意申上ます

ツルヤ商店
平町四丁目(電一四〇)

◎◎◎◎新茶賣出し

若葉匂ふ行樂の春御待ち兼の根本園の新茶馥郁たる香味、他日千金を投ずるも味はひ難し

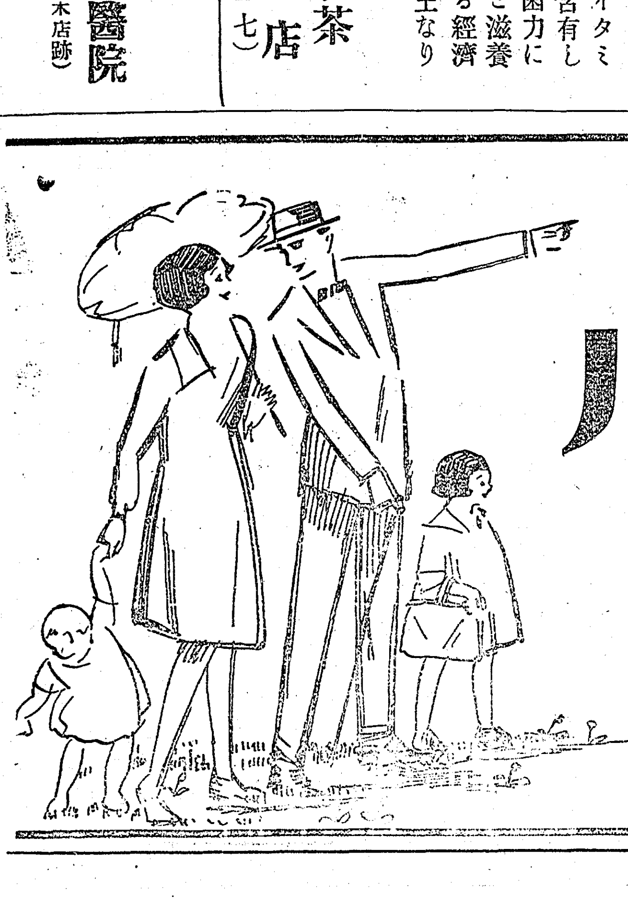
新茶はヴイタミン多量に含有して殊に殺菌力に富み衞生と滋養を完備せる經濟飲料界の王なり

安くて評判の根本園の家庭ホージ茶

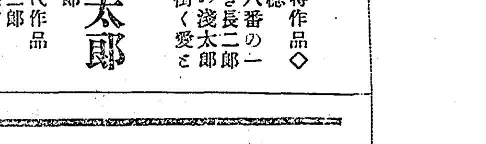
根本園茶店
平町四丁目(電二一七)

診療開始

外科　花柳病科　專門
木村外科醫院
平町六丁目橋際（元〇久材木店跡）
入院自炊ノ便アリ



ユニオンビール
カブトビール



三ッ矢サイダー
金線サイダー

春

郊外御散歩の
かるき渇きに
絕對安全の
三ッ矢サイダー
金線サイダー
淸新の氣あふるゝ
ユニオンビール
閑靜な田舍にも
到るところに
おまちしております

宮內省御用達
日本麥酒鑛泉株式會社
東京銀座
（大阪支店）大阪立賣堀　（名古屋支店）名古屋新柳町

平町の後期戸數割 末納は約一割
殊に成績の好い八幡小路 愈々強制處分

平町役場では前年度後期戸數割滯納者に對し再三嚴重な督促を續けた結果二十五日現在の未納者は九百二十四人が滯納金額は四千七百四十七圓五十一錢で此れを總税額の四萬七千六百圓に比して丁度一割に當り頗る良好な成績を示してゐるが町當局では愈々今明中に前記未納者に對し最後の強制執行を爲す事となつた、未納者を各町毎に區別すると△八幡小路と鐵道官舍が各四人で最も良好な納税率を示し次ぎが△月見町三丁目、大工町の各八人△二丁目九人△堤の內十四人△一丁目十九人△新町長橋二十二人等の順で多いのは南白銀町の九十四人、立町の九十三人、仲間町の六十八人等何れも優良な納税組合を有してゐる事は勿論だが從來未納者の最高率を示してゐた鎌田町の如きは昨年來納税組合が創設されて以來僅に三十四人を數へるのみであると

內郷射擊場
近く竣工す豫定

平獵友會內郷支部では過般來同村綴と白水境の山間に大規模な射擊場を設置すべく工事を急いでゐるが近く竣工を見る筈で去る十八日の共同射擊場の竣工祝賀を兼ね優勝披露の射擊大會を催す筈である

秋の收穫左右する 播種後の手入
苗代播種を控ねて 大山技師の談

石城郡地方農村では愈々苗代の播種期に入り此の頃ならでは見られない一種の活氣を漂はしてゐるが去る廿三日玉川村島貿行組合で共同苗代のばん種をしたのを皮切りに郡南二、三農村ではポツ／＼播種し天候も全く回復した今日あたりから向ふ一週間位いが播種の最盛期だらうと見られてゐるが此れに就いて郡農會大山技師は

「秋の收穫の如何は播種方法、氣温等に依つて其の大半が決定されると言はれてゐる程大切な播種に就いて當地方農村は案外閑却してゐる傾がある樣です、播種方法に就いては幾分進歩して來たが最も大切な播種後の手入に付いては更らに考究されてゐないが播種後一兩日の間は湛水しておき風雨の強い日等を除いて晝間は排水して地肌を陽光に暖め夕刻は湛水し苗が二三才位いに成長したときは淺く水を張り播種後一ヶ月前後には苗の間外雜草の除却、病虫害の驅除豫防等全ての點で充分苗の發育を良好にする樣努めて欲しい云々」と語つてゐたが更らに郡農會當局では町村農會と共力し極力此等の注意を普及指導する事となつた

磐城協會主催 音樂演奏
明夕平陽校で

磐城和洋音樂協會主催の音樂演奏會は廿六日午後六時から平町平陽女學校に於て開催される事となつたが演奏曲目は左の通りである

一、オーケストラ（ワルツ）ゴールドビエテイ、二、絃樂四重奏（オーバシュア）ウイリアムテル三、オーケストラ（オペラ）ラトラビヤタ、四、絃樂四重奏（オバシュア）オールプエス、五、ヴイオリン獨奏ラ、サエカンカンテイヌ、六、同ペルソース、七、オーケストラ（森の鍛治屋）八、絃樂四重奏（オバシュア）ファスト　九、オーケストラ（ワルツ）ドナウブ河漣一〇、絃樂四重奏（オペラ）カリメン、一一、和樂元祿花見踊、越後獅子一二、獨奏ハンガリヤンダンス岩田久雄、インデアンラメント、トボルジヤツシク舟野隆夫、スペニール丹野隆夫、ピアノ獨奏、ショパンセロナーデ明石泰、クロチエルンナタ明石泰

平署全力を擧げて 怖しい結核豫防
ポスターを撒いて 最近の死亡統計

平警察署では明後二十七日の肺結核豫防デー當日醫師各種團體と協力し工場その他適當なる個所において講演を開催し以て一般の注意を喚起する外自動車を以て宣傳ビラを撒布し更に縣及國民保健協會のポスター或はパンフレット等により大々的豫防警戒の大宣傳をなすべく既にその準備を了したがその筋の調査に係る本縣下最近十ヶ年結核死亡統計に徵する百三十五萬六千六百十一人乃至百四十五萬七千八百四十六人を算する本縣人口中同病による死亡者數は大正七年の二千八百廿八人を最高として累年減少の傾向あるは漸次結核豫防に努めつゝあるものと觀て大差なかるべきも人口萬に對する結核死亡者は大正七年の二十八人三を以て最高とし少きも十三〃四年中の十五人九を下らず一般死亡數に對し結核死亡率は近年幾分增加の傾向あり各自の戒心一番を要するものがあると

植田物產成績

植田町植田物產株式會社の第二十四回の成績を開くと一般業界の不振なる當會に處し專務山崎登氏努力の跡瞭然たるものあるが利益金處分は左の如し（當期純益金）四千百二十八圓十錢（法定積立金）二百五十圓（役員賞與金）三百圓（社員退職給與金）五十圓（株主配當金年八分）株主配當金（後期繰越金）三百九十八圓十錢（以上）

筆劍合同觀櫻

平裁判所判檢事平警察所署員、平新聞記者の合同觀櫻會は來る二十八日午後五時より松ケ岡公園に於て開催する事となつたが岡部税務署長も參加の筈である

川前邊りの 岩躑躅
チラホラ開く

平地方の櫻は早や散りしきていよ／＼深綠の葉櫻と化り歡樂のどよめきもうたかたの如く消へさり何んとなく歡樂の後の淋しさを漂はしてゐるが櫻にかはつて早くも躑躅の名所磐越東線川前附近の岩躑躅は咲き初め松ケ岡公園も二三輪の開きを見せてゐるが來月十日頃には川前附近は滿開となるらしく濃淡色とりどりの躑躅が夏井川の清流に映じ往く人の眼を樂ませる事であらう

中等校圖畫協議
二十七、八の兩日に亘り 磐城中學校で

本縣師範學校、中學校（高女、女師有志參加）の圖畫科協議會は二十七、八の兩日平町磐城中學校に於て開く事となつたが協議題その他左の如し

建議案

一、文部省諮問案に對する全國中學校長の答申案の中四五年級圖畫科教授時間削除案に對し在來通り變更なき樣其筋へ建議すること　白河中學校提出

二、本縣內小學校圖畫科視學委員五名以上に增員する樣其筋へ建議すること　磐城中學校提出

三、研究の爲め縣外出張の便宜を與へられんことを其筋へ請願すること

協議題並に談話題　福島中學校提出

展覽會並に圖畫教育研究會に關するもの

一、圖畫教育研究會を設立しては如何　喜多方中學校提出

二、圖畫教育振興を圖るため圖畫教員の集會を設けられては如何　田村中學校提出

三、全縣下中等學校の展覽會（教師並に生徒作品）及參考品）又は美術講演會等を開催し年々各地に巡廻開催の件　白河中學校提出

四、縣內中學校生徒の製作品を蒐集して巡回展覽會をなさしめては如何　安達中學校提出

五、成績品を廻覽することゝせ　福島中學校提出

鑑賞に關するもの

一、鑑賞教授を課すべき適當なる時數如何　安積中學校提出

二、鑑賞教授の教材選擇及取扱法を如何にすべきか　福島中學校提出

三、鑑賞教授の具體的方案如何　安達中學校提出

四、鑑賞教授の良法を承りたし　田村中學校提出

寫生に關するもの

一、草花の如き寫生教授に於て一時間に完成し得ざる場合の取扱を如何にするを適當と認むるや　安積中學校提出

二、野外寫生の時間配當を如何にすべきか　保原中學校提出

三、圖畫教科書の取扱寫生教授との聯絡を如何にすべきか　同　校

四、時間の不足と寫生材料に關する件　福島師範學校提出

用器畫に關するもの

一、用器畫學習用製圖用具の標準價格を承りたし　保原中學校提出

二、各學年に於ける幾何畫教材の配當及尺度法を如何にすべきか　福島中學校提出

設備並に經費に關するもの

一、各校圖畫科の設備の現狀を承りたし　白河中學校提出

二、消耗品其他教授材料支出費に就て運用せられ居る處を承りたし　同　校

三、校友會文藝部中の美術部或は繪畫部等の校友會費豫算配當の情況を承りたし　磐城中學校テイ出

小學校との連絡に關するもの

一、小學校教師指導等に關する方策を承りたし　白河中學校提出

二、各學校に於て其の地方小學校との連絡情況を承りたし　磐城中學校提出

三、中學校入學考査試問々題中に圖畫科に屬する問題を加入して差し支ありや　磐城中學校提出

時間數に關するもの

一、圖畫の教授時間數を增加するの必要有無　保原中學校提出

三、圖畫教授時間數を現在より增加されたし　田村中學校提出

課外指導に關するもの

一、教授時間以外に於ける時別指導の良方案如何　安積中學校提出

二、色盲及劣等生の指導法を承りたし　田村中學校提出

三、圖畫科に於て課外指導の必要ありや若し有りとすれば其方案を如何にすべきか　保原中學校提出

一般的のもの

一、各校各學年に於ける自由畫用器畫圖案其他美術史鑑賞教授等に關する實施並に科外教授等の實況を承りたし　白河中學校提出

二、生徒に圖畫科を愛好せしむる妙案あらばうけたまはりたし　保原中學校提出

三、各學校に於ける圖畫用品（繪具用紙）の狀況をうけたまはりたし　安達中學校てい出

四、中學校四五年に於ける自在畫と用器畫との分量をうけたまはりたし　安達中學校てい出

五、縣下國寶特別保護建造物其他史蹟名勝等の調査を縣委員等の指導の下に速かに完了して郷土藝術を宣傳するの件、教授其他に關する件　白河中學校てい出。

渡邊共同苗代

渡邊村農事實行組合では明廿六日午前六時から同村共同苗代の播種を爲す事となつてゐる

畫の展覽會
大家の作も出品

平町縣立磐城中學校校友會では別項縣下中等校圖畫科協議會を好機と二十七、八ノ兩日第三十回美術展覽會を開催する事となつたが會員の新舊作品の外郡下各小學校兒童自由畫第三回展を併催し尚東京より現代佛國畫壇並に我が畫壇大家の作品數十点を出品し二十八日（招待者に限り）二十九日（一般公開）の兩日公開する事となつた

猶は終熄の色なく 延びる腸チブス
患者既に五十名に近く 八百人の注射液

平町に於ける腸チブスは町當局並に警察當局等が懸命に豫防策を講じゐる、その跡からだん／＼と發生し二十四日までに四十九名の患者が出た、平町にとつて大打擊なのは徵兵檢查の移轉この爲めに平町の旅館が蒙る被害は甚大なものである、この外直接間接に受ける損害は非常に甚大で飲食店、料理店、旅館、飲食物販賣店等は花見時になつても客の數がへつたのでコボシ切つてゐる平署では本縣衛生課の指揮をうけ戸田的科病調査を續け縣からは二十一日伊藤、齋藤兩技師が來平新田町附近の飲食物を詳細に調査し適當な處分をする事になつた、なほ平町では八百人分の豫防注射液を購入したので希望者に注射せしむる事になつたが平町民は益々蔓延するの恐れがあるので極度に恐怖してゐる

復たチブス
一名は死亡す

平町字紺屋町の山岡卯之助（六六）同五丁目大工職坂本春吉（二八）は各れも眞症腸チブスと決定昨廿四日隔離されたが更に隔離中だつた平町十五丁目患者齋藤チヨ（六八）は昨夜死亡した

木村外科醫院

元磐城共濟病院外科部長木村淳氏は今回平町六丁目橋際に木村外科醫院を開業し外科花柳病科專門に入院自炊の便もあると

電線を切つて 坑夫の盜み
平署で取調中

石城郡赤井村大字高萩字山の入志賀閣之助方に二十三日夜電燈の引込線を切斷して一名の賊忍び入り現金四圓及び衣類數點を窃取逃走した事件は訴により平署で犯人捜索中の處岩手縣生れ當時同村高萩字西小川居住炭礦夫小野寺五一郎（三四）の擧動不審と見て引致取調べの結果逐一自白した

「寶探し」に代る別の懸賞
嶄新奇拔な方法を發表

本社七週年記念事業の一として計劃した『寶探し』の快擧は二十二日正午より午後三時まで松ケ岡公園に於て擧行する旨發表するや時節柄好個の企てなりとして各方面より白熱的歡迎を受け當日の盛況蓋し想像に難からぬものあり非常に期待されてゐたが折惡しく當日は朝來雨天と變つた爲め折角の計劃を逐行し得なかつた事は讀者と共に遺憾とする處であるが本社は更に嶄新奇拔なる別の方法により同じく割增金三千圓付復興債券十圓券二枚（別に山野邊藥局寄贈の副賞付き）を懸賞させる計劃を逐行し讀者各位の御期待に添ふべく考案中であります

詳細は二十七日（延期）夕刊に發表

磐城新聞社

乳母募集

二十才以上三十五六才迄での身体強堅なる乳母至急入用、當方の乳兒生後一ケ月、家族的に優遇す、委細は本社に御問ひ合せ下さい。

姓名在社　電話五六四

祝創刊七週年

鐵道省御指定　御料理旅館　尼子亭（平町松ケ岡公園）　電話二三〇

御料理旅館　大村屋　大村一郎　平町二丁目（電話一七五）

御料理旅館　住吉屋本店　青天目源一郎　平町（電話一五九）

岡田牛乳店　平町鎌田　電話五一

平町　西洋料理組合一同

馬目精米店　平町　電話一〇一

平看護婦會　會長　清野キヨ　平町南町電話三〇七

櫛田材木店　櫛田榮太郎

大一屋　平町二丁目電話一三

割烹　大貞　平町田町電話四一三

御料理　越之家　平二丁目裏電三三〇